

タバコを吸う人は、業務中にケガしやすい!! そうだったのか!? タバコのリスク!!



タバコはケガのリスクファクター!?

タバコを吸う人は、タバコを吸わない人に比べ、

業務中のケガの発生リスクが、
1.71倍になるという報告があります。

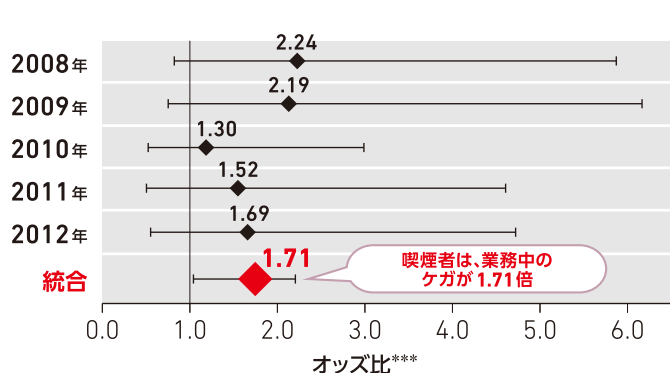
年齢や性別、現場での作業時間などに関係なく、喫煙は業務中のケガのリスクファクターであることが示唆されています。



**タバコ対策は、
安全対策!**



● 喫煙と業務中のケガ* の関連(調整後)



95% 信頼区間**

0.86 - 5.83
0.75 - 6.36
0.57 - 2.99
0.50 - 4.60
0.60 - 4.71
1.10 - 2.66

● タバコとケガをつなげると考えられる要因



年齢、性別、BMI、現場作業時間、平均睡眠時間で調整した喫煙者の非喫煙者に対する業務中のケガ発生オッズ比は1.10～2.66倍。5年間の総合オッズ比は1.71倍と有意に高かった。

5年間の総合オッズ比は、漸近分散法を用いて算出した。

*2008～2012年の救急車要請のうち、私傷病、熱中症などの疾病、もらい災害を除いたもの。

**95%信頼区間：95%の確率で母平均(上の図ではオッズ比)が含まれる範囲。

***オッズ比：オッズ比が1とは、疾患などの罹りやすさが2つの群間で同じということで、1より大きければ、ある群で疾患などへの罹りやすさがもう一方の群と比べて高いことを意味する。

ケガ